

一般社団法人くじら寺子屋 おきなわICTクラブ

令和4年 11月10日(木)

プログラミング教室報告



実施の経緯

- くじら寺子屋 パソコンの寄贈を受ける(平成28年)
- プログラミング教室開始(平成28年)遊びの一環として
- 元Apple社プログラマー マイク氏ボランティアとして参加(平成29年)
- おきなわICTクラブ運営協議会に参加(平成30年)
この時にマイク氏には、教えるという事を一緒に考えてもらう
- くじら寺子屋プログラミング教室開講(令和元年)
地域の子ども対象少人数
- 子ども未来応援助成事業助成金受託(令和3年4年)
沖縄県全域の子ども達によびかけ

主な取り組み

- プログラミング教室（通年）
スクラッチ、マインクラフト、processing、blender
- VR体験
- 他の居場所での教室実施（ZOOM）
- 出張VR体験
- パソコン作りなど

プログラミング教室について

毎年登録更新。登録時に3000円徴収。月謝無料。
3000円は消耗品やテキスト購入に使用。

- スクラッチ

小学校のプログラミング授業で使用。フリーソフト。低学年からの導入可能。

- マインクラフト

一番人気。Java版。パソコン操作に慣れる為採用。

- Processing

フリーソフト。言語。小学校高学年以上。

- Blender

3Dプリンター、3Dアニメーション作成用

一般社団法人くじら寺子屋

くじらプログラミングクラブ

2022年9月開始

このクラブは、本人の学ぶ意欲が必要です。本人の興味がない時は利用をお断りする場合があります。

パソコンはレンタルがあります。プログラミング教室は毎年3000円の登録料と頂きます。その他は無料になります。**各クラス受付が必要です。**中級者向けクラスは、パソコンの基本操作が出来る事がが必要です。

マイクラフト教室

パソコンの使い方導入、プログラミングの導入に。遊びながら基本的な使い方を学ぼう。**初心者向け 小学生～**中学生以上のマイクラフトが好きなボランティア募集中!!



スクラッチ

講師：Mike 教室

小学校の教育現場で使われているプログラムです。日本語でプログラミングします。

初心者向け (子ども)
支援者向け大人クラス

プロセッシング

講師：Mike 教室

コンピューター言語の基本を学びます。簡単な英単語がわかるか中学生以上向けです。

中級者向け

Blender

講師：Mike 教室

3Dアニメーションや3D画像を作成できるよう学びます。作成したオリジナルデータで3Dプリンターを使い作成します。

中級者向け

講師 Mike Harris (元Appleプログラマー)

Apple社でソフトウェアアーキテクトとして20年間働いていました。最後にリリースしたアプリはiOSとMacOS用の写真アプリです。プログラミングとロボット工学を楽しんでいます。楽しく一緒にプログラミングを学びましょう。

参加者募集!!

学習支援ひろば

「くじら寺子屋」

泡瀬のサイクル間横にあります。詳しい日程は、裏面をご覧ください。

学習支援ひろば「くじら寺子屋」は、沖縄市の子供の居場所事業所です。学習支援・食糧支援をしています。

マスク着用、消毒のご協力をお願いします。マスク着用が出来ない場合は事前にお知らせください。

主催：一般社団法人くじら寺子屋 沖縄県子ども未来政策課沖縄子どもの未来県民会議助成事業

くじらプログラミングクラブ

	月	火	水	木	金
4:00			イラスト クラス 4:00 ～ 5:00	イラスト クラス 4:00 ～ 5:00	
4:30	Blender 中級 英語 4:30 ～ 6:00	マイ クラ フト (1) 5:00 ～ 6:00	Processing 初級 英語 5:00 ～ 6:30	Scratch 初級 5:00 ～ 6:30	イラスト クラス 4:30 ～ 5:30
5:00					
5:30					休憩
6:00	休憩	マイ クラ フト (2) 6:00 ～ 7:00			Processing 中級 日本語 6:00 ～ 7:30
6:30			休憩	休憩	
7:00	Blender 初級 日本語 6:30 ～ 8:00				
7:30		Blender 中級 日本語 7:00 ～ 8:30	Processing 中級 日本語 7:00 ～ 8:30	Scratch 中級 7:00 ～ 8:30	
8:00					
9:00			ZOOM クラス		

● : マイク ● : マイク&さんご ● : さんご

プログラミング教室の目的とは

子どもの居場所を利用している家庭に子どもが自由にパソコンを使える環境が整っている可能性は極めて低くなっています。学校教育にプログラミングが導入されたものの「おもしろい」「たのしい」と感じて家庭で自主学習出来る環境がなく、発展して学ぶ機会も限られていてはもったいないです。

子ども達が成長できる環境を常設して興味がある分野で学ぶ機会を作っています。ゲームが好きな子からゲームを作る子が生まれるようなプログラムを意識して行っています。

沖縄という土地柄、英語で授業を行うクラスも設置しています。

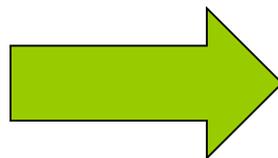
- 子ども達の学ぶ機会の確保
- 無料の教室を常設することでいつでもだれでも参加出来る

教室で気をつけていること

- 発達特性がある児童が興味をもちやすい

ADHDの特性がある子が多くいます。コミュニケーションが苦手なパソコンを通して以外の会話をしたがない子もいます。スタッフは挨拶を心掛け、出来るだけ声を掛けています。

また、多動の子が多いのでマウスやキーボード、ノートパソコンが驚くほど壊れます。ですので、場所が許すのならデスクトップパソコンを設置し、キーボードが壊れても対応出来る環境作りも必要だと考えています。



大切にしていること

無料のプログラミング教室なので、親が「行かせたい」と思って子どもの意思を尊重せずに連れてきたり、行きたいと言わせるように誘導されてくる子もいます。その場合は、子ども自身の様子を観察し、興味が向いていないと判断したときはやめてもらっています。

講師が元Apple社のプログラマーということでメディアにも取り上げられ問い合わせも増えています。だからこそ、本人が本当にやりたいかどうか、子ども自身の実力内で教室に参加出来るかどうかを大切にしています。

そのかわり、子ども達からやりたいことをリクエストされたら、とことん向き合うようにしています。

常設教室以外のプログラム

- パソコン作り 3Dプリンター作り
- VR体験

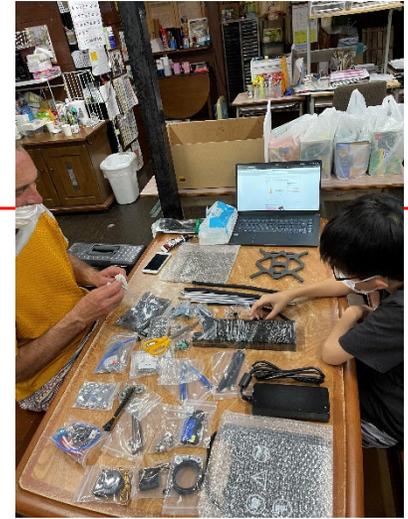
宿題が終わって、常設クラスが始まるまでの間実施

- VR体験移動教室版

県内の他居場所に要望があれば出張。土曜日2時間～6時間

- 他居場所との連携してZOOM教室（スクラッチ）

寄贈されたパソコンを使えるようにしたうえで他居場所に設置、教室実施。（条件 その居場所スタッフが子ども達を見ながら実施すること）



資金面の工夫

- 沖縄県子ども未来政策課 沖縄子どもの未来県民会議
子ども未来応援助成事業助成金
に応募し昨年度から資金を調達している。

講師のマイク先生は完全なボランティアなので、パソコン・備品関係の拡充や利用者から自分の地域でも何かして欲しいという声を拾うために実施。

母体のくじら寺子屋は子どもの居場所として沖縄市の補助金で運営しているが、沖縄県の助成金で運営しているので他地域でも利用することが出来る。

助成金がないときは出来る範囲の運営へ変更するなど柔軟に対応

子ども達の声

- マイクさんに教えてもらえるのが嬉しいです
- マインクラフトはさんご先生に色々と教わってやるとすごく楽しいです。
- マインクラフトが好きな人がいっぱい集まって一緒に遊べるし、やり方が解らないときは教えてもらえてとってもたのしいです。
- 英語クラスに参加出来て嬉しいです。アメリカから来て日本の学校に慣れるのが大変だったけど、ここでは気楽にしゃべったり好きなパソコンの話が出来る友達が出来て嬉しいです。
- VRが大好きです。一生で一番楽しかったです。人がやっているのを見るのも面白いです。